

連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

労福協

2019 夏号

Shizuoka Rofukukyo Dayori
Summer 2019

だより

(一社)静岡県労働者福祉協議会

県労福協 定時社員総会・協同組合大会

静岡県労働金庫 通常総会

勤労者総合美術展報告

私たちの働き方改革(福祉基金)

ライサポ友の会、退福協、
グリーン友の会総会

労働金庫からのお知らせ

全労済からのお知らせ

ALWF 福祉基金協会からのお知らせ

フードバンクからのお知らせ

ユニオントラベルからのお知らせ

シリーズ 運動継承!

事業団体職員・労福協役員へ

贈る言葉

地域・地区労福協活動紹介

地区労福協事務局長の
リレートーク No.33

人物登場





2019年度 役員名簿

役 職	氏 名	選出団体
理事長	池 富 彰	県労福協
副理事長	角 山 雅典	連合静岡
副理事長	古 川 正明	県労働金庫
副理事長	佐 竹 功	全労済静岡推進本部
副理事長	稲 垣 滋彦	県生協連
専務理事	鈴 木 利和	県労福協
理事	池 田 正典	福祉基金協会
理事	石 塚 智昭	県勤信協
理事	白 戸 康章	沼津・伊豆地域
理事	大 塚 正訓	静岡地域
理事	武 藤 憲司	西遠地域
監事	山 澤 一嘉	富土地域
監事	石 川 敦司	志太榛原地域
監事	永 井 新次	中東遠地域

(敬称略)

第57回 定時社員総会 池富理事長あいさつ(要旨)



静岡県の労働者福祉運動は、「ひとりとは万人のため 万人はひとりのために」を大切に地域や地区において、また会員団体や労組内において、ひとりひとりが自ら日常の活動に参加し、福祉強化・共助拡大をし、お互いさま、「支え合い・助けあい」の共助の誠心でろうきん、全労済、生協などの協同組合をつくり運動をしてきた。その協同組合の思想と実践が2016年ユネスコの無形文化遺産に登録された。また、こうした協同組合の運動、取り組みは、国連が2015年に採択した2030年に向けた、SDGs(持続可能な開発目標)の“誰もが取り残されない”社会の実現に通じる。

メインスローガンは「連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!」である。貧困や生活困窮に陥る可能性は誰にもある。そのような人たちに地域として手を差し伸べたら、社会のセーフティーネットになるのではないか。そんなひとりひとりにやさしい福祉社会を連帯、協同で創りたい。

静岡県の労働者福祉事業団体の役職員が定期的に集まり、各団体の現状認識や課題の共有化を図り、統一テーマを設定して協同歩調のもとに運動を進めるための契機として、県労福協定時社員総会の後に協同組合大会が昨年に続き開催されました。

今年の協同組合大会は労働金庫と全労済の事業報告をうけました。労働金庫

2019年3月に労金協会策定したろうきんSDGs行動指針について説明があり、「ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関であり、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる行動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的としている」とろうきん経営企画グループの赤堀課長が報告しました。

全労済

川喜多事務局長は「助け合いの輪の歴史として1954年に大阪で火災共済事業が始まり、1955年の新潟大火では共済金が掛金を大きく超えたが労働組合の支援があり共済金の支払ができた。1998年には自然災害に対する公的保障制度として、多くの団体と協力して『被災者生活再建支援法』に法制化に尽力した。2019年6月に定式名称である「全国労働者共済生活協同組合」略称である「全労済」は変えず、新しい姿を現す愛称として「こくみん共済 coop」としたと報告しました。

第4回 静岡県労働者自主福祉運動・ 協同組合大会が開催される



静岡県労福協 第57回 定時社員総会を開催

メインスローガン
連帯・協同で安心・共生の福祉社会をつくろう!!

6月11日(火)、静岡県労働者福祉協議会第57回定時社員総会が静岡クーポール会館で開催されました。総会には来賓2名、代議員33名、オブザーバーなど総勢100名の参加を得て開催しました。

定時総会の司会は全労済静岡推進本部選出の佐竹副理事長、議長は沼津地区労福協の御宿氏によって議事運営が進められました。

2018年度活動報告、2019年度活動方針について大滝専務理事より報告がありました。「2018年度は、「連帯・協同で、安心・共生の福祉社会をつくろう!」をスローガンに地域・地区労福協の活動を支援する取組みとして、11月から1月に「福祉強化キャンペーン」を設定し、「労働者自主福祉運動の理解者と福祉事業団体利用者の増加による底辺拡大」「可処分所得の向上に資する運動の展開」「全国一斉奨学金制度改善教育費負担軽減運動の展開」をテーマに取組みを行ってきた。労働者自主福祉運動の拡充・福祉事業団体の利用促進を柱に、地域・地区労福協や福祉事業団体と連携した運動を展開してきた。2019年度は、多様な階層とのつながりを強め、更に会員労組組合員へ福祉事業団体の利用拡大を推し進めると共に、勤労者共済会・SCの会員など地域で働く人たちが共助の仕組みに参加し易くする。その際、各地域事情に合った取組みができるように、地域・地区労福協との意見交換を密にして取組んでいく」と報告し、

承認されました。

議案審議として、①2018年度決算報告(案)②役員及び監査の総報酬限度額(案)について大滝専務理事より提案を行い、満場一致で承認されました。

また、役員改選については角山副理事長から「県労福協の理事・監事の任期は定款第25条1項及び2項により、『選任後の2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時社員総会の終結の時まで』とされている。現在の理事11名と監事3名は任期満了となり退任となる。2019年度の役員改選について、各事業団体、各地域労福協などから推薦いただいている。その結果について提案する」と説明しました。役員改選候補者は満場一致で新理事等が承認されました。

最後に労働金庫選出の古川副理事長から「総会で新年度の予算、活動方針と新役員が承認された。今年度は誰ひとり残さない活動を行っていききたい。47都道府県中で静岡県労福協の様な活動が出来ている労福協は少ないと聞いている。この活動が出来るのは先人たちが築いた地域役立資金があるからだ。これからもみんなと一緒に確認された方針に基づき活動を行って行きたい」と閉会の挨拶を行いました。

また、定時社員総会終了後に第2回理事会を開催し、2019年度の新役員体制が決定しました。



第69回静岡県勤労者総合美術展が4月10日から4月14日の5日間にわたりグランシップ展示ギャラリーで開催されました。今回は、県下各地から230点の出品をいただき、期間中の入場者は約300名で、多くの方に感動を与えて、盛況の内に閉会することができました。

この「静岡県勤労者総合美術展」は、県内の勤労者が余暇を利用して、健全な文化に親しむ機会を広げ、心の豊かさを求め、ゆとりある生活の充実に寄与することを目的に開催している歴史ある美術展です。

今回、絵画、写真、書道、手工芸の部で4名の先生に金賞・銀賞12点、奨励賞18点を選んでいただきました。入賞された作品はレベルが高く、魅力ある素晴らしい作品でした。

絵画審査の八木健一先生は「自分の心の中に醸成された想いは、色、形、イメージなど変形、強調、単純化など造形の内面活動を通してひとつの作品として生まれます。多忙な日常生活から作品を生み出すことは、喜びや幸せといった内面の精神的な浄化を与えてくれます。それが明日への活力となり、生きる力になっていると考えます。働くことは文化芸術と相関関係にあると言えるでしょう。出展者の皆さんのそのような生活から生まれた作品を

私なりに想像しながら拝見させていただきました」と講評をいただきました。

写真審査を担当いただいた小松啓二先生は「今年の静岡県勤労者総合美術展はイメージから想像をさせる写真やほのぼのとした家族の様子が伝わってくる作品、構図と色彩をみごとな作品に作り上げた撮影者の技術がうかがえる作品など多彩でした。中でも日常の出会いを作品に仕上げたカメラマンが多いことを喜ばしく感じました」と講評をいただきました。

書道審査の遠藤枝芳先生からは「作品の総合的な完成度・技術の練度、独創性等を主眼に審査に臨みました。書道は長年の鍛錬が必要ですので大変かもしれませんが、出品数が25点とは少々残念に思いました。来年に期待いたします」と講評をいただきました。

手工芸審査を担当いただいた稲垣有里先生からは「もの作りの初心を思い出すような作品が多く、楽しく審査をさせていただきました。オリジナリティーと技術力、それと楽しんで作っていると感じられる作品を中心に選びました」と講評をいただきました。

この勤労者総合美術展ですが、敗戦の混乱が続く1949年に前身である静岡県労働文化祭がスタートし静岡県主催で開催されてきました。

昨年もお知らせした通り、県労福協として勤労者総合美術展は一定の役割を果たすことが出来たと判断しました。第70回(2020年)で終了することになりました。承知置きください。

最後に、作品搬入・搬出作業には地区労福協の役員・事業団体などの皆さまにお手伝いをいただきました。深く感謝申し上げます。

※金賞・銀賞の作品は県労福協のHPでご覧になる事ができます。



全ての議案を
満場一致で承認！
～第3期中期計画「真価」の
基本方針を継続～



古川理事長

役員体制

役 職	氏 名	所 属 団 体	推 薦 団 体	備 考
理 事 長	古川 正明	員外		
専務理事	池田 正典	員外		
常務理事	馬場 成樹	員外		
常務理事	青木 誠	員外		新 任
理 事	鈴木 伸昭	静岡県教職員組合	静岡県労福協	
理 事	白戸 康章	JAM静岡(全矢崎労働組合)	静岡県労福協	
理 事	増田 泰孝	情報産業労働組合連合会静岡県協議会	静岡県労福協	
理 事	石部 卓	電機連合静岡地方協議会(ヤマハ労働組合)	静岡県労福協	
理 事	五十嵐正信	東海自動車労働組合	伊豆地域労福協	新 任
理 事	杉本 敏彦	明電舎労働組合沼津支部	沼津地域労福協	
理 事	佐野 功	東芝テック労働組合伊豆支部	沼津地域労福協	
理 事	稲生 光	ジヤトコ労働組合	富土地域労福協	
理 事	秋山 幸範	小糸製作所労働組合	静岡地域労福協	新 任
理 事	仁王 尚夫	三菱電機労働組合静岡支部	静岡地域労福協	
理 事	中屋 敏明	特種東海製紙労働組合島田支部	志太榛原地域労福協	
理 事	西崎 秋芳	NECプラットフォームズ労働組合掛川支部	東遠地域労福協	
理 事	石橋 一弘	NTN労働組合磐田支部	中遠地域労福協	新 任
理 事	武藤 憲司	スズキ労働組合	西遠地域労福協	新 任
理 事	梅田 真二	プライムアースEVエナジー労働組合	西遠地域労福協	新 任
理 事	青島 伸雄	会員外理事		
常勤監事	片桐 宗雄	法定員外監事		新 任
監 事	今泉 竜	ヤマハ発動機労働組合	静岡県労福協	新 任
監 事	小林 純一	テルモ労働組合	富土地域労福協	
監 事	石川 敦司	住友ベークライト労働組合静岡支部	志太榛原地域労福協	
監 事	鈴木 孝明	全矢崎労働組合浜松支部	西遠地域労福協	新 任

第14回 ライフサポートセンター友の会 総代会開催



5月15日(水)、勤労者総合会館5階展示室にて、第14回総代会が開催されました。

冒頭、吉岡会長から、ライサポ友の会は、労福協傘下の福祉事業団体の活動内容を広くお知らせする事で、共感をもって運動に参画いただける仲間を増やしていく、という役割を担う団体である事の説明とともに、活動の実践に於いては、「有言実行」が大切であり、口先だけの評論家になってはいけない。結果だけでなくプロセスに意味がある。行動こそが真実である。との

力強い挨拶がされました。

2018年度の活動報告では、年間新規加入者6,301名(退会者953名)あり、総会員数が75,535名になった事、その内51%は60歳以上の勤労市民である事なども報告がされ、引き続き労働金庫や全労済の会員労組退職者の継続取引や未組織労働者の新規取引に向けた団体会員組織としての役割を果たしている事が確認されました。また、静岡県退職者福祉協議会ならびにろうきんグリーン友の会県連絡会に対して、2018年度からライサポ友の会が組織内組織という事で活動資金を助成することとした初年度でありましたが、それぞれの組織に於いて計画的な活動が実施されたとの報告がされました。

引き続き、2019年度の活動方針では、労働金庫や全労済と協力し合い、また地区労福協の支援を頂きながらライサポ友の会の会員加入を進めていく事、そしてろうきん・全労済の取引深耕とともに地区退福共(協)やろうきんグリーン友の会への会員加入を進めて行く事等を確認し、総代会は無事終了しました。

第39回 静岡県退職者福祉協議会 総会開催

6月5日(水)、勤労者総合会館5階展示室にて、第39回総会が開催されました。今年度は役員改選期でもあり、永い間県退福協会長をお努めいただいた田口武久会長が退任され、新たに澁木邦夫会長が選出されました。

県退福協は、「更に充実した魅力ある会として、生き甲斐ある生活を自ら創造して行こう」との確実事項を基に運動を継続しています。

2019年度の活動方針では、高齢化による会員の減少を補填し、組織を維持・拡大していくための活動として、2016年度に確認した「改革小委員会からの提言」並びに2018年度の「第2次改革小委員会のまとめ」を踏まえ、「健康維持促進活動」・「社会福祉支援活動」・「教育研修活動」の3分野に集約して取り組むとともに、地区労福協との積極的な組織関係を築く中から、退福協活動に対する理解を深めていただく活動を継続し、更なる魅力ある退福協を目指していく事を確認しました。



第37回 ろうきんグリーン友の会県連絡会 報告連絡会開催



5月24日(金)勤労者総合会館3階ロッキースター大会議室にて第37回報告連絡会が開催されました。

2018年度の活動報告では、ライサポ友の会からの行事補助金を活用した、観劇ツアーと日帰りバスツアーの実施報告や県内3ブロックを代表して、伊東・静岡・掛川地区よりの地区活動報告を行いました。

2019年度の活動方針では、明るく楽しい自主活動による魅力づくりを高めるため、新規会員の加入促進や地域・地区の独自活動を更に魅力あるものにしていくための対策等を論議しました。

また、昼休みを利用して「おうちCOOP」の試食会を開催。第2部では、静岡県中部県民生活センターによる消費者教育出前講座として、静岡県経営管理部人材室長の堀内智子様を講師に迎え、「知っておきたい アポ電・キャッシュレス・あやしいサイト」について説明を受けました。自分は大丈夫と思いがちですが、危険は身近に潜んでいる事をわかりやすく説明いただき、参加者からも大変参考になったとの感想をいただいています。

静岡県下事業所における働き方改革(女性活躍推進を含む)の実態と課題」成果発表セミナー

～私達の働き方改革～仕事のやりがいと豊かな暮らしのために～ 『働き方改革と女性活躍は表裏一体で推進』



▲調査研究報告を行う富田研究員

◀パネルディスカッションの様子

去る5月17日、ALWFロッキースターにおいて、(公財)静岡県労働者福祉基金協会主催の「静岡県下事業所における働き方改革(女性活躍推進を含む)の実態と課題」に関する成果発表セミナーを開催しました。本セミナーは、福祉基金協会の調査研究事業として、2017・2018年度の2年間に亘り取り組んできた調査研究内容のまとめとして行ったものです。

政府が推進している「働き方改革」や「女性活躍推進」などの政策がどのような経過を辿り、どのような結果をもたらすか、これらはすべての雇用労働者、使用者の重大関心事であり、また労働組合の重要課題であることに言を俟ちません。公正、平等かつ安心な労働条件の確保と職場環境の確立のために、労使が個々の職場の実態や雇用慣行に応じてどのように対処すべきなのか、検討が急務となっています。

そこで、本研究では、県内の労働環境の現状を把握し、雇用に関する諸問題を明らかにするとともに、労働組合の活動方針及び使用者、行政等が対策等を策定するに当たっての指針提示を目的に調査研究を行うこととしました。今回の調査研究では、

- (1) 雇用環境・女性活躍推進に関する先行研究および既存調査の調査分析
 - (2) 県内企業へのヒアリング調査
 - (3) 事業所および勤労者アンケート調査
- を中心に行い、県内の「働き方改革」「女性活躍」等の

実態や課題について報告書にまとめました。

セミナーでは、第一部として、福祉基金協会の富田晋司研究員が調査研究内容について報告しました。報告では調査研究で明らかになった静岡県下の働き方改革に関する実態と課題、「持続可能な働き方」や労働と生活の質向上のための対策等について触れ、「働き方改革」の方向性を示しました。

第二部では、本研究で主査を務めた居城舜子元常葉大学教授のコーディネートにより、(株)るるキャリアの内田美紀子代表取締役、静岡県経済産業部の花井利恭局長、ジャトコ労働組合の稲生光中央執行委員長によるパネルディスカッションを行いました。パネルディスカッションでは、パネラーよりそれぞれの取り組み、実態や課題の報告を行ったあと、参加者との質疑応答を通じて「働き方改革と女性活躍は表裏一体で推進」することの必要性や、既存の職場実態・雇用慣行等の変革が、公正平等かつ安心な労働条件の確保と適切な職場環境の確立の鍵であることを確認しました。

本セミナーには100名を超える参加者がありました。参加者アンケートでは、人材育成や働く側の意識改革の必要性、女性活躍推進の視点を踏まえた働き方の大切さなどへの感想があり、研究テーマに対する関心の高さが窺えたほか、参加者はそれぞれの立場で「働き方改革」や「女性活躍」をさらに前に進めていくことの重要性を再認識していました。

みんなでたすけあい、 豊かで安心できる社会づくりのために

こくみん共済 NEWS
18192005

社会のかたちや家族の生活が多様に変化する中、
より多くの方の生活に安心を届けたい。
その想いから、2019年6月、全労済はあらたに
「こくみん共済 coop」に生まれ変わりました。



たすけあいの輪をむすぶ

2019年6月、
全労済から「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 

生命・医療・お住まい・お車など保障のご相談は、所属団体 または
お近くの『共済ショップ』までお気軽にお問い合わせください！！

お近くの共済ショップまでお気軽にご相談ください！！

あなたの暮らしのすぐそばに

静岡県の窓口のご案内

こくみん共済 coop 静岡推進本部
(静岡県労働者共済生活協同組合)
〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-13-4
TEL 054-254-6110

共済ショップ 沼津店	共済ショップ 富士店
〒410-0046 沼津市米山町11-24 ☎055-923-6655 営業時間 (土・日・祝日は休み) 月～金 午前9時～午後5時 ※駐車場有り	〒416-0907 富士市中央346-10 ☎0545-64-6031 営業時間 (土・日・祝日は休み) 月～金 午前9時～午後5時 ※駐車場有り

共済ショップ 静岡店	共済ショップ 藤枝店
〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-13-4 ☎054-254-6031 営業時間 (土・日・祝日は休み) 月～金 午前9時～午後5時 ※駐車場有り	〒426-0034 藤枝市駅前1-15-1 ☎054-643-6031 営業時間 (土・日・祝日は休み) 月～金 午前9時～午後5時 ※駐車場有り

共済ショップ 浜松店	共済ショップ 磐田店
〒430-0829 浜松市中区中央3-15-37 ☎053-454-6031 営業時間 (土・日・祝日は休み) 月～金 午前9時～午後5時 ※駐車場有り	〒438-0073 磐田市二之宮東17-1 ☎0538-86-6031 営業時間 (土・日・祝日は休み) 月～金 午前9時～午後5時 ※駐車場有り

たすけあいから生まれた保障の生活です。
こくみん共済 coop は営利を目的としない
保障の生活として共済事業を営み、相互
扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの
安心とゆとりある暮らしに貢献することを
目的としています。この趣旨に賛同いた
だき、出資金を払い込んで居住地または勤務
地の共済生活協同組合員となることで各種共
済制度をご利用いただけます。

電話でお金のお話がでたら、一旦電話を切って！ ～ご家族・警察・金融機関に確認・相談を～



キャッシュカードをだまし取る詐欺にご注意

警察官や金融庁、金融機関職員を装い暗証番号を聞き出して
キャッシュカード（ローンカードを含む）をだまし取ろうと
します。



☑他人にカードは渡さない！！

警察官や金融機関の職員が、訪問してキャッシュカードをお預かりする
ようなことはありません。

☑口座番号や暗証番号は教えない！！

警察官や金融機関の職員が、暗証番号を聞き出す事は絶対にありません。

あなたの身にも起こり得る 詐欺 にご注意！

「サギ電話」の第1声は様々なパターンがあり ますので、以下は一例です！！

- 1 あなたのカードが犯罪被害に遭っていると「不安」を煽（あお）ります。
- 2 持っているカードが危険であると認識させ、「カードの切替を迫ってきます。」
- 3 個人情報を聞き出し、自然な形で暗証番号まで聞き取られます。「何かおかしい」と感じて、
ずっと電話を切らせてもらえず、犯人のペースで話が進んでしまいます。
- 4 「ちょうど今、付近に（警察や金融機関の）職員が巡回をしているので、そのまま待っていて
ください。」と直接面談することを勧められます。
- 5 訪問者は偽造名刺で安心させ、「交換のためにカードをお預かりしますね。」と持ち去ったり、
カードを封筒に入れるよう指示した上で、隙を見て封筒ごと「すり替える」などをします。
- 6 暗証番号を事前に知られてしまっているため、犯人にカードが渡ると「短時間の間にATM
で現金が引き出されてしまいます。」

高齢の家族がいらっしゃるご家庭では、今一度話をし伝えてください。

いつもあなたの目線で。
静岡ろうきん

ビザ de ろうきん 携帯電話からでもOK!
フリーダイヤル 平日 9:00～18:00
0120-609-123

インターネットホームページ
<https://shizuoka.rokin.or.jp>
静岡ろうきん 検索

スマホ版は
こちら! 

浜松・沼津・静岡

今からはじめる老い支度 ～セカンドライフを応援する連続講座～



最期まで私らしく生き抜くために
高木慶子さん (上智大学グリーンケア研究所特任所長)

生と死を考える会全国協議会会長、援助修道会会員。上智大学神学部修士課程修了。博士(宗教文化)
終末期にある人々のスピリチュアルケアや悲嘆にある人々のグリーフケアに携わる。

9/13 静岡



人生に「もう遅い」はない ～世界で最も有名な 84 歳のデジタル・クリエイター～
若宮正子さん (メロウ倶楽部副会長)

60 歳から独学でパソコンを習得し、81 歳の 2016 年秋に iPhone アプリの開発、翌年 2 月、
ゲームアプリ「hinadan」をリリース。「人生 100 年時代、構想会議」の最年長有識者議員。

8/29 浜松

9/10 沼津

10/3 静岡



優しさをこめて手をつなごう ～老い支度は一人より共に～
東海林良昌さん (世界仏教徒連盟副事務総長)

浄土宗雲上寺副住職(宮城県)。代表を務める介護者サポートネットワーク・ケアむすびでは、
介護者支援や交流促進の活動が評価され、2018 年に正力松太郎賞奨励賞を受賞。

9/24 沼津



大切な人を失う悲しみと向き合うために
千田恵子さん ((一社) エンドオブライフ・ケア協会 業務執行理事)

難病 ALS に罹患した父親の介護に携わり最期を見送る。その後、活動のきっかけとなる在宅医と
出会い、子供から高齢者まで苦しむ人と関わる人材の育成と仕組みづくりの活動に取り組む。

9/18 浜松

10/23 沼津



終活から考えるいのちと社会 ～あなたは誰に送ってもらえますか～
星野哲さん (立教大学社会デザイン研究所研究員)

ライター、集活ラボ所長、元朝日新聞記者。ライフエンディングに関する分野の取材や研究を続け、
メディアでの執筆や大学院・専門学校での講師、講演活動も行う。

10/9 浜松



『い(生・逝)きかた』は、自分で決める
金子稚子さん (終活ジャーナリスト)

ライフ・ターミナル・ネットワーク代表。夫は、他界した流通ジャーナリスト金子哲雄。死の前後に
関わる事象や取り組みなどを取材、情報発信や提言を行う。

11/7 静岡

【浜松】 浜松市地域情報センター 13:30 ～ 15:20
8/29 (木) 人生に「もう遅い」はない / 若宮正子
9/18 (水) 大切な人を失う悲しみと向き合うために / 千田恵子
10/9 (水) 終活から考えるいのちと社会 / 星野哲
申込：ライフサポートセンター西部 ☎ 053-466-6307

【沼津】 沼津労政会館 13:30 ～ 15:20
9/10 (火) 人生に「もう遅い」はない / 若宮正子
9/24 (火) 優しさをこめて手をつなごう / 東海林良昌
10/23 (水) 大切な人を失う悲しみと向き合うために / 千田恵子
申込：ライフサポートセンター東部 ☎ 055-929-9820

【静岡】 静岡労政会館 時間：13:30 ～ 15:20
9/13 (金) 最期まで私らしく生き抜くために / 高木慶子
10/3 (木) 人生に「もう遅い」はない / 若宮正子
11/7 (木) 『い(生・逝)きかた』は、自分で決める
/ 金子稚子

【ご案内】

お申込みの際、募集定員に達し、受付を終了して
いる場合がございますので予めご了承下さい。

●「ALWF(アルーフ)ロッキーセンター」のご利用をお待ちしております!!

会議室の利用方法や料金等のお問い合わせ、
お申し込み等は下記で承ります。

■問合せ先
公益財団法人 静岡県労働者福祉基金協会
ALWFロッキーセンター

〒420-0851 静岡市葵区黒金町5-1 静岡県勤労者総合会館3階
TEL 054-273-3000 FAX 054-272-7326



静岡

ミサコのピアノ ～広島の被爆ピアノが奏でる平和の音色～

日時：8/10(土) 13:00 ～ 15:00
会場：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」大ホール
募集：300 名
申込：ライフサポートセンター中部 ☎ 054-270-3963
原爆を乗り越えた奇跡のピアノが、広島在住の 3 名とともに平和への想いを伝えます。

♪被爆ピアノのおはなし - 矢川光則さん(株) 矢川ピアノ工房代表取締役、調律師
♪ミサコのピアノコンサート - ソプラノ：大島久美子さん / ピアノ：森須奏絵さん
*ミサコのピアノは損傷が激しいため、他の被爆ピアノに変更する場合がございます。



掛川

叱らなくても子どもは伸びる

日時：9/21(土) 10:30 ～ 12:20
会場：掛川市生涯学習センター
募集：80 名
申込：ライフサポートセンター中東遠
☎ 0538-33-3715



講師：親野智可等さん(教育評論家)
公立小学校で教師を務めた経験と知識から、子育てと家庭教育に役立つ
情報を伝えます。

島田

自分の人生のしまい方

日時：9/28(土) 13:30 ～ 15:30
会場：プラザおおるり
募集：80 名
申込：ライフサポートセンターしだはいばら
☎ 054-646-6055



講師：小谷みどりさん(シニア生活文化研究所長)
終末期や遺言、葬儀など、終活について伝えます。

静岡

夢と絆を断たれて

日時：10/26(土) 13:00 ～ 15:00
会場：静岡労政会館 6 階ホール
募集：300 名
申込：ライフサポートセンター中部 ☎ 054-270-3963
講師：蓮池 薫 さん(新潟産業大学経済学部准教授)

1957 年新潟県柏崎市生まれ。中央大学法学部 3 年在学中に拉致され、24 年間、北朝鮮での生活を余儀なくされる。
帰国後、1 年間の市役所勤務を経て、新潟産業大学嘱託職員・非常勤講師として働くかたわら、中央大学に復学し、2008 年卒業。
新潟大学大学院博士前期課程修了。著書『半島へ、ふたたび』、『拉致と決断』(いずれも新潮社) 他。



暮らしなんでも相談・ロッキーカレッジの情報はこちら。

ライフサポートセンターしずおか

検索

日常生活で起こるトラブルや悩みごと等のご相談に応じます。お気軽にご利用下さい。

- ★暮らし何でも相談
消費生活、家庭、労働、子育て、介護、年金、住まい、多重債務、融資だけでなく、生きがい、
生活設計、ボランティアなど、充実して暮らすための相談なども結構です。
- ★豊富な相談協力ネットワークにより、適切な専門機関をご紹介します。
(弁護士、司法書士、行政機関、社会福祉協議会、金融機関、NPO 団体等)
- ★相談は無料
- ★県内 6 箇所のセンターで相談に応じます。

相談ダイヤル
受付は平日
9:00～17:00

東 部：055-922-3715 西 部：053-461-3715
中 部：054-273-3715 中東遠：0538-33-3715
しだはいばら：054-646-6055 岳 南：0545-51-3715

(株)静岡ユニオントラベル 第30回定時株主総会開催

(株)静岡ユニオントラベルの第30回定時株主総会が6月11日(火)より静岡市駿河区南町の「静岡労働会館」1階会議室で開催されました。

当社の株主は(一社)静岡県労働者福祉協議会のみであり、同会池富理事長の出席をいただき、全議案3件が承認されました。今後のますますのご支援を、よろしくお願いします。

総会で承認された議案

第1号議案

2018年度事業報告、計算書類報告等

第2号議案

2019年度事業計画

第3号議案

任期満了に伴う取締役改選

【2019年度役員体制】

役職名	氏 名	出身団体
代表取締役社長	原 健二	UAゼンセン静岡県支部
取 締 役	町田 義和	連合静岡
取 締 役	山澤 一嘉	旭化成労働組合富士支部
取 締 役	中屋 敏明	特種東海製紙労働組合
取 締 役	望月 恒利	日立ジョンソンコントロールズ空調労働組合
取 締 役	安本 寿夫	静岡県労働者福祉協議会
監 査 役	川喜多 弘	こくみん共済coop(全労済)静岡推進本部
監 査 役	有賀 京子	連合静岡

サンリオピューロランド パスポートチケット販売のご案内

有効期限

2019年7月13日(土)~
2019年9月30日(月)

申込方法

お申し込みは
静岡ユニオントラベルのホームページにて。
【締切日】2019年9月13日(金)

通常窓口料金					
休日	大人	¥3,800	平日	大人	¥3,300
	小人	¥2,700		小人	¥2,500
	シニア	¥2,200		シニア	¥2,200

割引料金

大人・小人・シニア共通
¥2,000



©'13,'19 SANRIO S/D・G ©'76,'90,'96,'01,'19 SANRIO

今年度も引き続き支援の
取組を行っています
(7月から再開しました)

シェフグルメカードの 購入でフードバンク 活動の支援ができます



もうひとつの フードバンク支援

静岡ユニオントラベルでは、全国共通食事券「シェフグルメカード」を購入いただいた金額の1%相当額をフードバンク活動に寄付しています。

フードバンク活動

フードバンク活動とは品質に問題ないものの、やむなく捨てられてしまう食料を無償で提供していただき、行政・社会福祉協議会・支援団体を通じて、支援を必要としている人に食料をお渡しする活動です。

シェフグルメカード

【便利】

・全国35,000店舗の加盟店でご利用できます。
・額面は500円1種類のため、煩雑さがなく現金同様にお支払いできます。

【安心】

・有効期限はありません。好きな時にご利用できます。

静岡ユニオントラベルはフード バンク活動を応援しています!!

労福協って なあ〜に! 54

ランチイン ランチって何?



ブレイクファースト（朝食）とランチ（昼食）を合成した英語らしいよ。



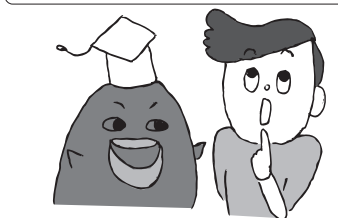
あ、そうなの。

じゃ、ランチイン
ランチは?

意地悪だねー。
分かるわけないよ。



銀行などで複数の支店を1か所の窓口にして行う形態のことで、店舗内店舗とも言われるらしいよ。



そういえば、誰かが「ろうきん浜松東支店がランチインランチ・・・」云ってたよ。



フードバンク ふじのくに



皆様のご理解・ご協力のおかげで、2018年度の事業も、事故なく終了し、去る5月21日、定時社員総会により、事業報告及び決算が承認されました。

昨年度、皆様よりご寄贈いただいた食品は約69トンにのぼりました。いただいた食品は、生活困窮者支援の相談窓口を中心に、さまざまな分野の相談機関より依頼をいただき、生活に困窮し明日の食事に事欠く方に提供いたしました。今年度は2,915件の依頼を受け、57トンの食料を提供いたしました。

総会では事業報告に次いで、2019年度の事業計画及び予算も承認されました。早いもので今年で6年目の活動となります。

例年のとおり、6月には困窮者の窓口の担当者と意見交換を行う事業推進委員会、8月には夏季フードドライブが予定されています。期間内でももちろんですが、期間外でも、もし食品寄贈BOXを見かけた際は、ぜひご協力ください。

また、フードバンクを取り巻く日本の環境も、変化しつつあります。

何点かありますが、一番大きなところは5月に「食品ロス削減推進法」が成立したことでしょう。この法律では、政府は食品ロス削減に関する基本方針を定め、その方針をふまえ、都道府県・市町村が対策を実施、フードバンクに対する支援を行うこと等が求められるようになります。

この法律をきっかけとして、ますますフードバンクという取り組みが各地に広がり、地域の仕組みとして、「困ったときはお互い様」という社会ができるようになることが期待されます。

今年度も引き続き、皆様のお力をお借りすることにはなりますが、一人でも多くの「困った」という声に対応できるよう、職員・役員一同、頑張っています。どうぞよろしくお願いいたします。



人物登場

地区労福協事務局長のリレートーク No.33

テラダ
寺田

出身組織
役職名

コウジ
浩二

磐田市役所職員組合
副執行委員長

- ①趣味:晩酌
- ②モットー:なんとかなる
- ③最近感動したこと:息子が志望校へ合格したこと
- ④最近失敗した事:約束したことを忘れてしまう
(特に嫁さんからの命令)



磐田地区労働者福祉協議会事務局長の寺田です。就任してから、まだ数ヶ月ですので、右も左も解らない中ですが、会長はじめ役員の皆様に支えられ

ながら、磐田地区労福協の円滑な事業遂行と更なる発展を目指して微力ながら尽力していきたいと思っています。

まず、私たちが働く磐田市ですが、東西を河川に囲まれ、南側は遠州灘に面しています。北側はアルプス連峰から連なる丘陵地となっており、海・山・川と自然豊かな環境です。また、産業の面では、地場産業である繊維産業に加え、金属・輸送機器・楽器などの工業都市として多くの労働者が働いています。

その様な中、私たち磐田地区労福協は48団体、約18,000人の会員がおり、この地域で働く人の暮らしとの安定と向上、働く人とその家族の幸せづくりのために様々な活動を行っています。会員のための各種セミナーや労働文化講演会、無料法律相談・フードバンクへの支援など労働者支援や福祉の向上のため尽力しています。

その中の主な活動を2つご紹介いたします。

まず、一つ目は連合静岡中遠地協メーデーと共同で開催する労福協フェスタです。例年、5月に小笠山総合運動公園エコパの駐車場を会場に開催しており、約2,000人もの来場者があります。労働



者の権利獲得のために始まったメーデーも本年で90回を迎えました。働き方改革が叫ばれる中、労働環境の改善に向けて参加者が一致団結して取り組みました。また、フェスタでは、ミニSLやバッテリーカー、バイクショーなどの他、模擬店が20店以上参加し、訪れた家族で大変にぎわいました。

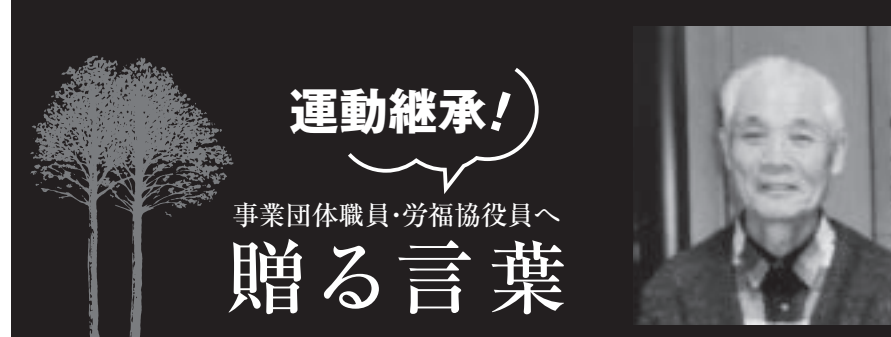


二つ目は会員からの行政への要望事項を集約し、磐田市に対して要望書を提出しています。労働者とその家族の生活の安定と暮らしの向上の実現には、行政との協力が必要です。昨年度は、「雇用の安定・拡大」、「社会保障政策」、「防災・減災」等の要望をし、労働者の切実な思いを行政に伝えました。



結びに、労福協の活動は新たな出会いであると感じています。普段の生活や仕事では知り合えない方々と共通の目標に向かって活動をしていくことは、自分にとって非常に有意義なことであり、この出会いを大切に労福協の活動を頑張っていきたいと思っています。

今後とも磐田地区労働者福祉協議会の活動に対して、皆様のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



大庭 義保氏

元労働金庫職員で勤信協の専務理事も務めた方で、地域に戻ってからは磐田地区退福共の会長として活躍されました。

10年ひと昔と言いますが、私は、静岡労金発足3年目に入庫し、最初の勤務地が浜松支店で、最終は勤労者信用基金協会の勤務をもって定年を迎え、それからもう22年経過しました。静岡労金がよくそこまで発展したものだ感慨にひたる昨今です。

浜松支店が開設された(昭和29年10月)の最初の店舗は、浜松労政事務所の一室を間借りしての営業で、夏の暑さを団扇でしのぎ、冬の寒さは火鉢の炭火で暖をとりながらの執務でした。

仕事の合間に支店長から話される、支店開設までの御苦労話のなかで「無」から「有」を生ぜしむことの大変さと、それに向かつての行動力に感銘させられました。

初代支店長は、天皇家下が行幸されたことのある当時染色業界の雄、(株)日本形染から推薦され異業種でのお役目を引き受けられたものでした。

支店開設までの駐在員としての期間中は、浜松東警察署の離れの部屋を居場所とし、市内の企業訪問は自転車で行い、休日でも煙突から煙が上がっている企業が見つければそこを訪ね、労金への参加

要請をされたとのことでした。

訪問先によつては、好意的に対応してくれ喜びを感じ意欲がわいたが、労金の趣旨が良く理解できず、一方ずぶの素人がやりだす労金が、「100円積み立をしても元金どころか、利息すらもらえないこともおきるのではないか」との言に愕然とする日もあったとのことでした。

組合によつては、労金加入に要する出資金の引き受けが組合財政では賄ないが困難で組合員から一人500円の借り入れをし、退職時に返金するという措置をとり、やつとのこと加入を実現した組合もあるとの話にまでおよび、新入職員として肝に銘じて業務に携わるようにとの心構えを諭されました。

その言葉をずっと忘れることなく日々の業務のなかで、伝票一枚起票すること、ソロバンの玉をパチパチはじくことなど一つ一つが、労金の将来につながるんだとの意識を植え付けられました。

また、採用時の理事長面接では、「家の人も本当に労金でいいといってるの」と言われ、思えば創業時赤字決算からやつと黒字になった年度故に、家族までも慮つての親心の表れの言葉だったと今

でも思っています。その理事長はその後、国会議員となり、静岡労金の難問解決にご尽力頂き、定期総会には来賓として来られ、我々職員に気軽に言葉をかけて下さいました。

それも設立当初の御苦労が実った状態に、これからは君たちが頑張るんだよと励まされる言葉だったと今でも記憶に残っています。

そして、全国労金の中でのトップグループにランクされてきた静岡労金での一生の勤めができたことの幸せを感じながら、これからも退福協などを通じ色々な面で労金とのつながりをもち続けたいと思います。昔があつて今があるんだといいきかせながら。

続く

労福協まつり



4月21日(日)清水マリニパークにて、静岡地域労福協まつりが開催されました。

当日は抜けるような青空のもと、連合静岡地協メーデーに引き続き、「つながろう、みんなおいでよ 労福協」をスローガンに、大塚会長の高らかな開会宣

言により労福協まつりがスタートしました。

多くの会員のご協力により、フランクフルト、豚汁などの食べ物コーナーや、射的、くじ引き等のゲームコーナー、また、フアファなどのキッズコーナーも含め総計30余のブースを設置できました。例年開催している戦隊ショーやチアリーダーイングも行われ、組合員とその家族を中心に5,000人を超える来場者となり、イベントごとに会場内は子供たちの熱い声援に包まれていました。

さらに今年は、助け合いとして、フードドライブの他、乳児院への募金活動にも多くの来場者にご理解とご協力をいただきました。その結果、例年を大きく上回る募金が結集されました。大抽選会では当選番号の読み上げ毎に、ため息と歓声が入り交じり、当選された方々は満面の笑みで足取も軽く、一方では、最終当選発表まで天に祈るよう、ドキドキワクワク、一喜一憂する会場内となりました。

今年で、静岡地域労福協まつりは8回目の開催となりました。働く人とその家族に労福協を知っていただくと同時に、会員、労福協役員同士の絆をさらに深めていく場となるよう、今後も労福協まつりを盛り上げていきたいと思ひます。

地域・地区労福協の活動予定

月	日	曜日	開催時間	催事(イベント)	会場(場所)	参加資格・参加費など	主 催	備 考
7月	2	火	18:00～	第37回 定期総会	サーラグリーンアリーナ	会員	浜北・天竜・北遠地区労福協	
	3	水	18:15	志太地区労福協定例総会	小杉苑	会員	志太地区労福協	お問合わせ 志太地区労福協 ☎054-645-2333
	6	土	13:30～15:30	介護セミナー	ワークピア磐田	どなたでも・無料	ライフサポートセンター静岡	50名(申込先着順) お申込み・お問合わせ: ライフサポートセンターしずおか中東遠事務所 ☎0538-33-3715
	8	月	18:30	定期総会	賀茂教育会館	会員	賀茂地区労福協	
	9	火	18:00～	通常総会	御殿場市民会館	会員	北駿地区労福協	
	11	木	18:00	第40回 定期総会	裾野市民文化センター	会員	裾野地区労福協	
	13	土	10:00	あゆのつかみ取りとバーベキュー	神明の里(森町)	会員のみ・有料	袋井地区労福協	会員相互の親睦・交流行事 募集人数は200名です お問合わせ先 袋井地区労福協 ☎0538-45-1221
8月	24	水	8:00	長泉花いっぱい倶楽部	静岡がんセンター周辺道路	会員・無料	長泉花いっぱい倶楽部	三島地区労福協長泉支部として参加
	25	木	18:00	ボウリング大会	柿田川パークレーンズ	会員・有料	三島地区労福協	お問合わせ 三島地区労福協 ☎055-955-7670
	27	土	14:00～17:00	無料法律相談	労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協・磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問合わせ 労福協事務所 ☎0538-32-2706
	1	木	16:00	裾野市長との懇談会(行政要望)	裾野市役所402会議室	労福協役員	裾野地区労福協	
	3	土	14:00	自主福祉運動研修会	袋井市総合センター	会員のみ・有料	袋井地区労福協	自主福祉運動の理解を深めるための研修会と交流会 お問合わせ 袋井地区労福協 ☎0538-45-1221
8月	3	土	10:00～13:00	親子ふれあい大会	秋葉神社前キャンプ場	会員とその家族	浜北・天竜・北遠地区労福協	お問合わせ 浜北・天竜・北遠地区労福協 ☎053-545-92250
	4	日	8:00予定	第46回裾野夏祭り清掃ボランティア	裾野市運動公園	会員	裾野市観光協会	夏祭り順延の際は中止
	7	水	18:15	ボウリング大会	袋井グランドボウル	会員のみ・有料	袋井地区労福協	会員相互の親睦・交流行事 24チーム募集 お問合わせ 袋井地区労福協 ☎0538-45-1221
	17	土	9:00	野球観戦バスツアー	東京ドーム	会員のみ・有料	富士宮地区労福協	会員相互の親睦と交流バスツアーです 120名限定 お問合わせ 富士宮地区労福協 ☎0544-24-6029
	24	土	14:00～	掛川みなみ商工会祭り	掛川市いとくり通り	どなたでも・無料	掛川みなみ商工会	荒天の場合は8/25(日)に順延予定 お問合わせ 掛川みなみ商工会 ☎0537-72-2701
	24	土	14:00～17:00	無料法律相談	労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協・磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問合わせ 労福協事務所 ☎0538-32-2706
	31	土	10:00～13:00	ボウリング大会	浜松毎日ボウル	会員	浜北・天竜・北遠地区労福協	お問合わせ 浜北・天竜・北遠地区労福協 ☎053-545-92250
9月	5	木	18:15予定	勤労者スキルアップセミナー	裾野市民文化センター	会員・無料	裾野地区労福協・北駿地区労福協	裾野・北駿地区労福協共催
	15	日	13:30	ALFW福祉とくらしのセミナー	焼津市大井川文化会館	どなたでも・無料	志太榛原地域労福協	入場整理券が必要 お問合わせ 志太榛原地域労福協 ☎054-645-2333
	23	月	13:40	ファミリー映画上映会	アクシスかつらぎ	どなたでも・無料	田方地区労福協	お問合わせ 田方地区労福協 ☎0558-99-9800 フードドライブとグリーン友の会によるバザー開催
	28	土	9:00～	労福協・退職共グラブゴルフ交流会	天竜川運動公園	労福協・退職共会員	浜北・天竜・北遠地区労福協	お問合わせ先 浜北・天竜・北遠地区労福協 ☎053-545-92250
	28	土	14:00～17:00	無料法律相談	労福協事務所	どなたでも・無料	連合中遠地協・磐田地区労福協	1組30分どなたでも無料 完全予約制 お問合わせ 労福協事務所 ☎0538-32-2706

建てまい家セミナー開催



6月1日(土)に掛川市役所、6月9日(日)に菊川市役所にて「建てまい家セミナー」が開催されました。例年は平日の夕方に開催しておりましたが、今年は休日開催とすることでより多くの集客を図り、掛川市が13組15名様、菊川市が19組24名様と多くの方にご来場いただきました。参加受付時にお子様連れの方がいる事を事前に確認し、託児設備も備える事で安心して受講いただけるよう配慮いたしました。

セミナーの内容は①家づくりのポイント、②住宅ローン制度について、③市からの情報提供、の3点を順に説明がされました。

掛川市ではウイングホーム(株)の斎藤代表に講師をしていただき、土地探しには水はけや近隣住民の調査、家づくりは人が動く動線からランドセルの置き場など、「そ



んなところまで確認するの?」という発見が多くあり、受講者の関心を集めていました。

住宅ローン制度については(ろうきん)職員より、「いくら借りられるかよりも、いくらなら返済可能であるか」という視点を持つことなど、ライフプランを見据えて資金計画を練る事の重要性が説明されました。また、掛川市・菊川市の「協調融資制度」など、市内に建築する方に魅力のある商品について紹介がされました。

来場者アンケートより、「実際に相談してみたくなった」との意見もあり、有意義なセミナーとなりました。次年度以降も引き続き、「家づくりが楽しみ」となるようなセミナーを開催していきたいと思ひます。

第27回 ろうきん「ふもとと会」住宅フェスティバル

5月11日(土)・12日(日)の2日間、富士市ふじさんめっせにて、第27回ろうきんふもと会住宅フェスティバルが開催され、富士地域労福協としてブースを開設しました。富士地域労福協としてのブース参加は、2017年度開催から3回目となり、ろうきん・全労済の福祉事業団体の協力をいただき、お茶・ジュースのドリンク無料サービス、労福協認知度アンケートに答えて頂いた方限定で、生活用品(ボックスティッシュ・トイレットペーパー・サランラップ)の特価販売、子どもさん達が気軽に遊べる屋台コーナー(キャラ

メルポップコーン・ヨーヨー釣り・射的)を設置し、地域労福協役員と富士・富士宮地区若者の会メンバーで、住宅フェスティバル来場者へのおもてなしを行いました。二日間全体で1,606組・5,256名の来場者があり、多くの方が労福協ブースに立ち寄り、労福協を少しでも知っていたくきっかけ作りができたと思ひます。

なお、例年と同様に、連合富士・富士宮地協メーデーでのブース売上金と合わせ、169,400円をフードバンクふじのくにに寄付します。



新しく
なった

こくみん共済

個人定期生命共済・こども定期生命共済・高齢定期生命共済・傷害共済・個人賠償責任共済・終身医療共済・個人長期生命共済

誰もが安心して、ムリなく続けられる保障を。

“もっと多くの人が安心できる共済にしてほしい”組合員の皆さまの声によって、
こくみん共済は、さらにたくさんの安心がつまった保障へ生まれ変わりました。

こくみん共済 coop
公式キャラクター ヒットくん子育て応援！
お子さまのための総合保障

こども 保障タイプ

月々の掛金 **1,200円**▶ 加入できる方 **0歳～満17歳**の健康な方

- 入院保障は最高365日分、日額1万円！
- 子育て・教育のエキスパートがサポート
サービス「こども相談室」をご提供！

入院・手術・先進医療など
医療に手厚い保障医療 保障タイプ 2口月々の掛金 **2,300円**▶ 加入できる方 **満18歳～満64歳**の健康な方

- 先進医療の保障は最高1,000万円！
- 入院保障は1日目から日額1万円保障！
※医療保障タイプ〔2口〕の場合

入院・障がい・死亡まで
幅広くカバーする総合保障総合 保障タイプ 2口月々の掛金 **1,800円**▶ 加入できる方 **満18歳～満64歳**の健康な方

- 死亡保障は最高1,200万円！
- 入院は1日目から、日額は最高5千円！
※総合保障タイプ〔2口〕の場合

一生涯続く医療保障

終身医療 保障タイプ

▶ 加入できる方 **満15歳～満80歳**の健康な方
(月々の掛金は加入時の年齢・性別で異なります)

- 先進医療の保障は最高1,000万円！
※先進医療特約ありの場合

そのほかにも、備えたいリスクに合わせて、
ラインアップから充実の保障を選べます。
詳しくはリーフレットをご覧ください。

たすけあいの輪をむすぶ

「こくみん共済 coop」は営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、相互扶助の精神にもとづき、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしに貢献することを目的としています。この趣旨に賛同いただき、出資金を払い込んで居住または勤務地の共済生協の組合員となることで各種共済制度をご利用いただけます。

2019年6月、全労済から「こくみん共済 coop」へ

こくみん共済〈全労済〉

全国労働者共済生活協同組合連合会 coop

静岡推進本部
(静岡県労働者共済生活協同組合)